

ふじみ野市誕生20周年記念 2005▼2025

ふじみ野市史

DIGEST
概要版



埼玉県ふじみ野市

キャッチフレーズ・シンボルマーク

未来へと笑顔でつながる ふじみ野市

市誕生20周年を「オールふじみ野」で盛り上げていくために、キャッチフレーズおよびシンボルマークを募集しました。キャッチフレーズは146件、シンボルマークは71件の応募の中から選ばれました。



動画

ふじみ野市誕生20周年記念動画

市誕生20周年を記念する動画を、包括連携協定を結んでいる尚美学園大学の皆様に作っていただきました。ドラマ仕立てで、昔の写真とともにふじみ野市の歩みを振り返ることができる動画になっています。20周年記念サイトからご覧いただけます。



イベント

おおい祭り

東久保中央公園をメイン会場として、例年7月下旬に開催しています。山車の曳き回しやよさこいなど、さまざまなイベントが行われています。



イベント

上福岡七夕まつり

竹飾りを中心とした伝統飾りを意識しながら、時代に応じたコンクールや踊りなどの現代的要素を取り入れてきたお祭りです。例年8月上旬頃に開催しています。



動画

ふじみ野市シティプロモーション動画



ふじみ野市が「大好き」になる魅力を余すことなく伝えるシティプロモーション動画を公開しました。

四季折々で表情を変えるふじみ野市の美しい自然や風景を巡ります。また、地域のお祭りや伝統行事、日々の暮らしを謳歌する市民の皆さんの活き活きとした姿を撮影しました。

ふじみ野市の「今」を映し出し、訪れる人には新たな発見を、住む人にはさらなる愛着を感じていただけるような、シティプロモーション動画です。ぜひご覧ください。



市章

ふじみ野市の「F」の文字を基調に、輪は市民相互の融和を表し、舟運の面影を残す新河岸川の青と武蔵野の自然をイメージした緑を配し、さらに萌え出る若葉から鮮やかな緑へと移り変わる様は、まちと自然の調和を図り躍進するふじみ野市を表しています。
(平成18年4月1日制定)



ふじみ野市PR大使 ふじみん

天然記念物にもなっている(しだれ)桜の花びらの妖精です。富士山ビュースポットから見る富士山を頭に、服には市章をあしらひ、上福岡七夕まつりの飾り付けをイメージした色とりどりのスカーフをつけ、ふじみ野市の特色でんて盛りにした愛らしいキャラクターです。

ふじみ野市史 概要版

発行日 令和7(2025)年10月

発行 埼玉県ふじみ野市

編集 ふじみ野市総合政策部経営戦略室

X(旧Twitter)
ふじみ野市広報広聴課
@fujimino_City



LINE
ふじみ野市
@fujimino_City



YouTube
ふじみ野市役所広報広聴課
@fujiminocitykouhou



Instagram
ふじみ野市【公式】
official_fujimino_City



Facebook
ふじみ野市役所
広報担当



Fメール
ふじみ野市役所
広報広聴課



ふじみ野市の

時代を継いで次代へつなぐ

平成17年10月1日に上福岡市と大井町の合併により「ふじみ野市」が誕生して20年を迎えました。その歳月の間に大きく変わった街並みもあれば、当時と変わらぬ景色を見せてくれる街かどもあります。皆さんの思い出の風景、お気に入りの場所はどこですか。

ふじみ野市誕生のころの写真と現在を見比べて、20年間を振り返ってみます。

20年



整備前の上福岡駅東口駅前広場

●整備が進む上福岡駅
平成17年度末、西口にコネ上福岡がまじりありました。東口は、平成21～22年にかけてバリアフリー工事（エレベーター・障がい者対応型多目的トイレ設置）が完了し、これに合わせて北口・南口の名称が「東口・西口」に改まりました。



現在の上福岡駅東口駅前広場

東口駅前広場には、令和3年7月に駅舎の2階部分から駅前ロータリーに接続する横断歩道橋が完成しました。歩行者の安全確保が図られ、より魅力ある駅前空間に変えられました。

●消防本部、西消防署庁舎完成

平成25年8月、入間東部地区消防組合消防本部の新庁舎が完成し、西消防署には防災館がオープンしました。昭和45年に設立され、本市・富士見市・三芳町の2市1町で構成する同組合は、平成30年に入間東部地区衛生組合と統合して、入間東部地区事務組合となりました。



入間東部地区事務組合消防本部



大井中央公民館

●中央公民館からステラ・ウエストへ

昭和55年旧大井町に開館した中央公民館は、令和3年に閉館し、大井図書館と一体化した複合施設「ふじみ野ステラ・ウエスト」として同5年11月にオープンしました。



ふじみ野ステラ・ウエスト

●福岡高校跡地が第2運動公園へ

40年の歴史に幕を閉じ、平成25年に閉校した県立福岡高校の跡地が、第2運動公園として生まれ変わりました。体育館と武道館は平成30年にリニューアルオープン。体育館は「ふじみアリーナひこぼし」の愛称で親しまれています。



県立福岡高校



第2運動公園

写真で振り返る20年



市役所本庁舎

旧市役所本庁舎

大井総合支所

旧大井総合支所



なの花学校給食センター

●学校給食センターの建て替え
上福岡学校給食センターは、平成28年4月に「なの花学校給食センター」として新たに稼働しました。これに合わせ、平成17年に開設された大井学校給食センターは「あおぞら学校給食センター」に改称しました。



上福岡学校給食センター

Fujimino City 20th Anniversary Memorial



ふじみ野市長
高畑 博

心からの感謝とともに
これからの歩みの礎に

ふじみ野市は、令和7年をもちまして誕生20周年を迎えました。合併後の20年間は、少子高齢化や物価高騰などの社会情勢の変化に加え、新型コロナウイルス感染症の流行は、これまでの生活様式を一変させました。そのような中、本市は市民の皆様と力を合わせ、歩んでまいりました。

『ふじみ野市史』は合併から20年間にわたる、本市が皆様と共に歩んできた軌跡をまとめたものです。本書を通じて、ふじみ野市への愛着をさらに深めていただき、市民の皆様が、これからの明るい未来を切り開く一助となれば幸いです。

●市報ふじみ野

創刊から毎月全戸に配布、令和7年10月号で通算241号を数えます。平成25年6月の93号からオールカラーとなり、現在では内容を抜粋して録音した「声の広報」や点字版も作成、アプリ「マチイロ」では電子書籍版を配信しています。



大井清掃センター 上福岡清掃センター



三芳町清掃工場

●清掃センターから環境センターへ

平成28年10月「ふじみ野市・三芳町環境センター」が稼働しました。ごみ処理の広域化と循環型社会の形成を目指して整備された施設で、余熱利用施設（エコパ）や環境学習館「えこらぼ」、リサイクルセンターなどを備えています。



ふじみ野市・三芳町環境センター



開庁式



川崎橋

2007
(平成19年度)

2006
(平成18年度)

2005
(平成17年度)

■ ふじみ野市誕生（開庁式）
■ ふじみ野市消防団設立
■ ココネ上福岡でまちびらきセレモニー開催
● 耐震強度偽装事件 ● 野球WBC日本が初代王者に

■ 市章を決定（804作品中）
■ ふじみ野市体育協会設立
● 防衛省設置

■ ふじみ野市老人クラブ連合会設立
■ ふじみ野市町会・自治会連合会設立
● 米国でサブプライムローン問題が顕在化 ● 新潟県中越沖地震 ● 郵政民営化スタート

2008
(平成20年度)

2009
(平成21年度)

■ ふじみ野市総合振興計画スタート
■ ふじみ野市子ども会育成団体連絡協議会（市子連）設立
■ 入間東部広域斎場・火葬場のための里オープン
■ 総合型地域スポーツクラブ
ふじみ野ふあいぶるクラブ設立
● 岩手・宮城内陸地震

■ ふじみ野市社会福祉協議会設立
■ 川崎橋の更新工事が完成
● 裁判員制度スタート ● 消費者庁発足

2010
(平成22年度)

2011
(平成23年度)

2012
(平成24年度)

2013
(平成25年度)

2014
(平成26年度)



ふじみ野市PR大使「ふじみん」

■ ふじみ野市メール配信サービス（ふじみ野Fメール）が開始
■ 市民農園事業（東台第一、駒林第一）が開始
● 地上デジタル放送に完全移行 ● 貿易収支が30年ぶりに赤字に

■ 小学5・6年生を対象にふじみ野寺子屋が開始
■ 第1回総合防災訓練を実施（県内初の全市民参加型）
■ 「住みよさランキング」（東洋経済新報社）において埼玉県1位に選出
● 東京スカイツリー開業 ● 中央自動車道笹子トンネル天井板崩落事故

■ 県立ふじみ野高等学校開校
■ 子ども大学ふじみの開校
■ 市民憩の森オープン
● 国の借金残高が1000兆円を突破 ● ロシアがクリミアを併合

■ ふじみ野市自治基本条例施行
■ 市内全小中学校の教室にエアコンを設置
■ 元気・健康都市宣言
● 消費税率8%に引き上げ ● 御嶽山噴火

教室に設置されたエアコン



子ども大学ふじみの



ふじみ野寺子屋



ココネ上福岡

今から25年くらい前は、地域の子どもの活動が盛んで、20数団体が加入していました。現在、市子連に加入しているのは上福岡地区の8団体だけです。

子ども会は、小学校の全学年からなる異年齢の集団です。大きい子が小さい子の面倒を見るとか気にかけてあげること、おのずと優しさなどが育ち、受け継がれていく大切な場になっていると考えます。

今後の活動に向けては人員の充実が課題ですが、とはいえ子ども会のお母さんたちは忙しい。そこで、子育てが終わったから市子連に戻っておいでとか、いつでも待っているよとか声かけをさせていたいです。



ふじみ野市子ども会
育成団体連絡協議会 会長
山城 いづみさん

消防団は地域における消防力・防災力の向上と地域コミュニティの活性化に努め、平時には火災予防の啓発活動や訓練などを行っています。

分団の定員は基本的に1団10人なのですが、2団以外は現在4～5人で、万全の体制で活動するためには人員が不足している状況です。

本市は災害に対しては安全だという意識が高いのですが、東日本大震災も経験しましたし、工場火災、近年では豪雨や台風で市内でも浸水被害がありました。

大切なこととして、日頃からコミュニケーションを深めて助け合える関係を築き、大きい災害が起こる前から十分な備えをしておきたいとお伝えしています。

ふじみ野市消防団 団長
島田 智之さん



令和7年10月1日



ふじみ野市総合
防災情報システム

ふじみ野ステラ・ウェスト

2025
(令和7年度)

■ふじみ野市誕生20周年

- 東原・東台小学校 統合
- ふじみ野ステラ・イーストホール棟
リニューアルオープン
- 米国が「相互関税」導入を発表 ●大阪・関西万博開催

2024
(令和6年度)

- ふじみ野市総合防災情報システム導入
- 上福岡図書館リニューアルオープン
- 20年ぶり新紙幣発行 ●被団協がノーベル平和賞受賞

2023
(令和5年度)

- ふじみ野市文化協会 設立
- ふじみ野ステラ・ウェストオープン、
大井図書館がステラ・ウェストに移転
- WHOが新型コロナウイルスに対する緊急事態解除、国内では5類移行
- 広島でG7サミット開催 ●能登半島地震

2022
(令和4年度)

- ふじみ野市子どもの未来を育む条例施行
- ふじみ野市デジタルトランスフォーメーション推進方針策定
- ふじみ野市ゼロカーボンシティ宣言
- 成人年齢18歳に ●円安と資源高による物価高騰

2021
(令和3年度)

- ふじみ野ステラ・イースト多目的棟
リニューアルオープン
- 上福岡駅東口横断歩道橋が開通
- ふじみ野市SDGs推進方針策定
- 熱海市で大規模土石流が発生 ●東京オリンピックが1年延期して原則無観客により開催 ●ロシアがウクライナに侵攻

機会を設け、広くア
ピールしていただきた
いと考えています。も
う一つはコラボレーシ
ョンです。異なるジャン
ルの文化活動を組み
合わせた創作ができ
ないかと模索していま
す。

ふじみ野市文化協会 理事長
小林 浩さん

2020
(令和2年度)

- ふじみ野市成年後見センター設置
- ふじみ野市新型コロナウイルスワクチン接種推進チーム設置
- タブレット端末の全児童生徒への配備完了
- 新型コロナウイルス感染症によるパンデミックが全世界で猛威
●民間の有人宇宙船がISSに到達

ふじみんアリーナ
ひこぼし



ふじみ野市誕生10周年記念式典

2019
(令和元年度)

- 「ふじみ野市将来構想 from 2018 to 2030」スタート
- 第2運動公園体育館ふじみんアリーナひこぼしオープン
- 集中管理型の倉庫として防災備蓄品管理倉庫を建設
- 史上初の米朝首脳会談 ●TPP発効

2017
(平成29年度)

- 市内循環ワゴン「ふじみん号」本格運行開始
- 総合体育館ふじみんアリーナおりひめリニューアルオープン
- 上野動物園でパンダ誕生 ●九州北部豪雨

2016
(平成28年度)

- ふじみ野市児童発育・発達支援センター開所
- 大井清掃センター跡地に多目的グラウンドオープン
- ふじみ野市誕生10周年記念式典
- 米国・キューバが国交回復 ●マイナバー法施行

2015
(平成27年度)

- 熊本地震 ●選挙権年齢18歳に引き下げ ●8月11日が山の日に

Chronicle <<



上福岡図書館リニューアルオープン

ふじみ野ステラ・イースト多目的棟



ふじみん号



東入間医師会には2市1町
に約220人の会員がいます。
新型コロナウイルスのまん延
期、私は医師会の副会長で、
県医師会の理事もやっていた。
コロナ対策委員として月に
1回、長期間の会議を対面
で行うなど、前例のないとに
かく大変な時期でした。

これからは、地域のみな
さんが健康でいきいきと暮ら
すために、健康寿命を長く保
つという考え方がたいへん重要
です。「ふじみんびんしゃん体操」
などが積極的に施策を進め
ていますので、地域のみな
さんに健康づくりに取り組んで
いただけると、医師会として
たいへん心強くありがたいです。

東入間医師会 会長
井上 達夫さん



二十歳の ふじみ野市

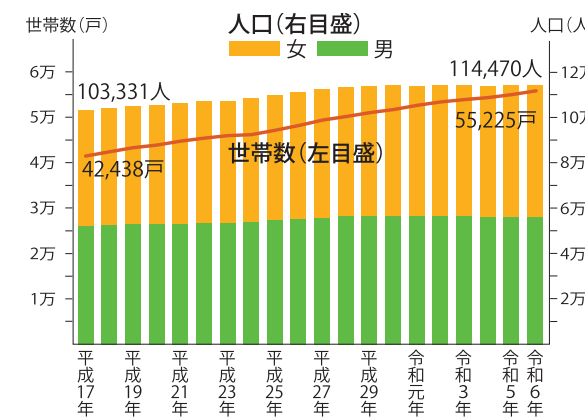
データで見る 2005▶2025



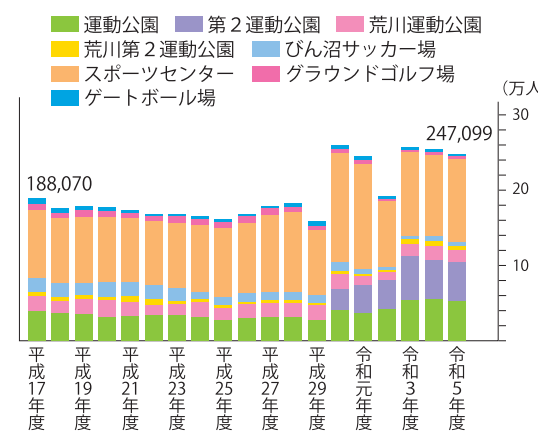
順調に人口増加を
続ける中にも
高齢化・少子化の波

ふじみ野市は、生活に便利で暮らしやすい環境が選ばれて、順調に世帯数と人口の増加を続けてきました。今後は、高齢化のいつその進展とともに人口の減少が予測されており、幅広い市民ニーズにより対応したまちづくりが求められています。

人口・世帯数の推移 (各年10月1日現在)



スポーツ施設利用者数の推移



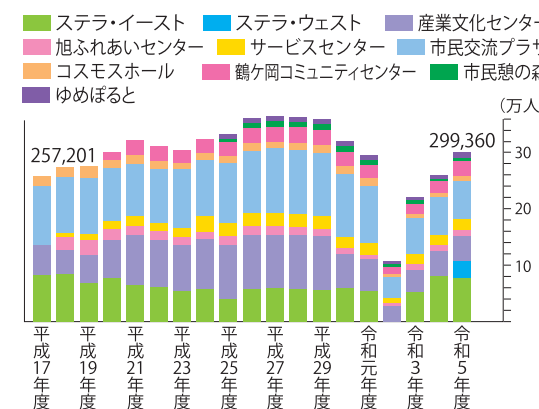
ふじみ野市スポーツ協会 前会長
風間 清武さん

平成18年にふじみ野市体育協会が発足、その後令和3年から現在の名称になりました。「体育」とは教育の延長、「スポーツ」は自分からすすんで楽しむもの、これからはスポーツの時代ではないかということで変更しました。
市内にはスポーツ関係団体として「エクストリームスポーツ協会」というニュースポーツを推進する団体や、「ふあいふるクラブ」という総合型地域スポーツクラブが誕生しました。
これからは各団体と協力し合いながらスポーツシーンを盛り上げていきたい。スポーツの面からも、子育てするならふじみ野市となったらいいなと思っています。

充実する教育・
生涯学習環境と
着実に育まれる市民文化

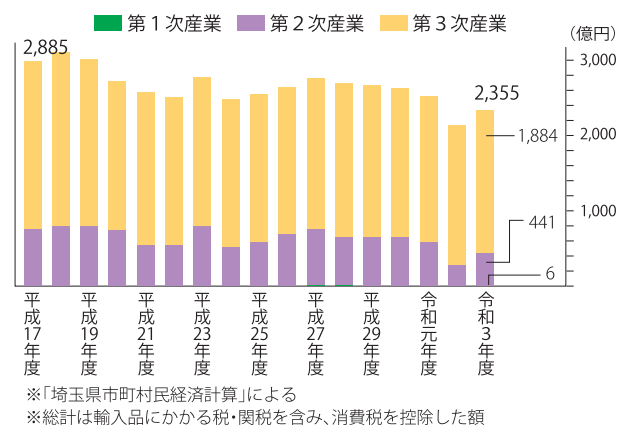
ふじみ野市は、子育て世代が暮らしやすいまち、若者たちがのびのびと成長できるまちを目指して、保育や教育環境を整えています。市民文化と交流の拠点として待望の「ステラ・イースト」「ステラ・ウェスト」開館に続き、令和7年2月には上福岡図書館がリニューアルオープンしました。

文化施設利用者数の推移



※ステラ・イーストは旧労働福祉センターと旧コミュニティセンターを含む

経済活動別総生産額の推移



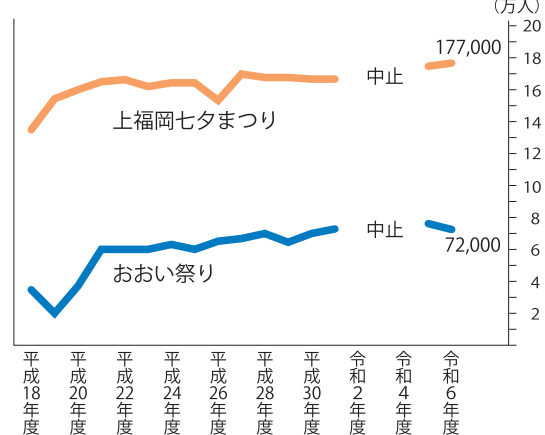
※「埼玉県市町村経済計算」による
※総計は輸入品にかかる税・関税を含み、消費税を控除した額

賑わいと活気を生み出す
元氣な産業を目指す
「ふじみ野」ブランドの誇り

地域経済と産業の振興に向けて様々な取り組みが進められています。「上福岡七夕まつり」「おい祭り」は、市を代表するイベントとして年々知られるようになりました。特産の野菜や産品をふじみ野ブランドとしてPRする成果も現れています。



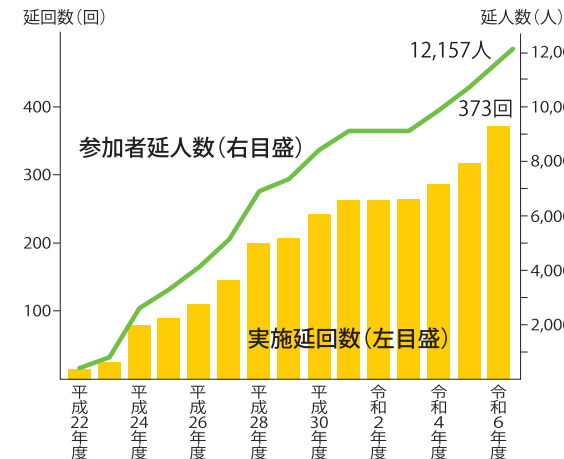
上福岡七夕まつり・おい祭り来場者数の推移



ふじみ野市商工会は平成22年に発足し、令和7年現在で1647件の会員がいます。統合により、スケールメリットを生かした事業展開や経営支援の充実が図れました。
現在の商工業を取り巻く環境は大変厳しい状況です。これからの時代は、自社の強みを生かした他社との差別化を図り、その上で顧客ニーズを把握した新商品の開発を行うことが重要です。そのためには常に新たな技術や知識を学び、支援ノウハウを蓄積していく必要があります。
地域の商工会として、今後も市民とのつながりを積極的に創出することで、課題解決とともに地域経済の活性化に取り組んでいきます。

ふじみ野市商工会 会長
簗輪 高一郎さん

タウンミーティング実施回数・参加者数の推移



合併により様々な組織が統合して、「ふじみ野」としての歩みを記してきました。市と市民、自治組織などの地域の団体や企業が連携して20年にわたり協働することにより、わがまち「ふじみ野」のまとまりが生まれてきました。タウンミーティング、自治体間・企業団体との連携協定の試みや成果が、市の未来を創造する推進力になっています。

自治組織と協働した
まちづくりが高める
地域力と「ふじみ野」らしさ



合併後20年を経て、成熟したまちづくりができていないでしようか。市民が手を携えて生きていくには、皆が連携していかなければなりません。その中で力を発揮できたのは、自治組織だからこそと思っています。
一方で自治組織への加入率が下がってきており、これをどうやってクリアしていくかという課題が生じています。こうした課題点を自治組織間で共有し合っ、それにどう対処していくかということを考えていく必要があります。
そのような中で、平成22年に始まったタウンミーティングでは、市が市民の意見を吸い上げていることも、まちづくりに活かされているのではないかと考えています。

ふじみ野市自治組織連合会 会長
原田 晴男さん



冬

寒風をさき疾走する雄姿
新年に臨む若人の誓い

- ロードレース大会 12月
- アートフェスタふじみ野 1月
- 二十歳の集い 1月
- 市民活動展示会・交流会 1月～2月
- 入間東部地区駅伝競走大会 2月
- 少年の主張inふじみ野 2月



秋

豊かな文化が稔るとき
世代を超えて交流の輪が広がる

- 平和祈念フェスティバル 9月
- 環境フェア 10月
- 市民文化祭 10月～12月
- 市民スポーツフェスティバル 9月～10月
- 産業まつり 11月
- 総合防災訓練 11月
- ふじみ野「福」バル 11月



夏

お囃子に踊る心と
短冊にこめた願いを届けて

- 元気・健康フェア 6月
- おおい祭り 7月
- 上福岡七夕まつり 8月
- 福岡河岸まつり 8月
- 産文フェスティバル 8月



春

さくら舞い薫風そよぐ空の下
笑顔が輝く出会いの季節

- さくらまつり 3月
- 観光協会桜まつり 3月～4月
- 歯の健康フェア 5月
- エコラボフェスタ 5月

